



四月 二十五日 金曜日

◆4月25日に寺池台小学校の児童全員で大阪関西万博に行きました。わたしたち5年生は「コモンズ館BとC」「大阪ヘルスケアパビリオン」を見学しました。その中でもヘルスケアパビリオンに展示されていたiPS細胞から作られた心筋シートにとっても心をひかれました。わたしは最近、体のことに少し興味があり、iPS細胞のことでノーベル賞をとったことも知っていました。だから心筋シートが見れるのを楽しみにしていました。実物を見るとわたしが想像していた以上にすばらしかったです。心臓は脳の命令なしでは動かないのですが、iPS細胞は脳が命令を出していないのに動いたのです。それがわたしが一つ目にすばらしいなと思ったところです。二つ目は、iPS細胞があればどんな臓器も作れるということです。臓器とは脳や心臓のことです。脳なしで動くからどんな臓器でも作ることができるそうなのです。このように、ヘルスケアパビリオンはiPS細胞以外にも、人間洗たく機などいろいろなおもしろい発見をしたものがあります。そして何よりそんなすごい発見をしたものをこの万博に展示してあるということです。次は家族とまた楽しく行きたいです。(5年生)

◆4月26日、遠足で万ぱくに行きました。バスで行きましたが、とても広くて、ながめもよくて、きれいだと思いました。万ぱくについて、お弁当を食べました。グラタンがとても気に入りました。みんなと話しながら食べるのは楽しかったです。一しゅう歩いたのはつかれましたがたのしかったです。ガンダムはとても大きくて、わたしたちは、ガンダムの手ぐらいの大きさだと思いました。帰りのバスはどれか分からなくなっちゃったけど、先生が教えてくれたので、ぶじにのれました。また行きたいと思いました。(3年生)